

阿波市議会だより

第79号

年4回発行 [令和8年6月1日]

発行/阿波市議会 編集/議会広報特別委員会
〒771-1695 徳島県阿波市市場町切幡字古田 201 番地 1
TEL. 0883-36-8750 FAX. 0883-36-8764
ホームページアドレス <https://www.city.awa.lg.jp/gikai/>



代表質問

武澤 豪 議員
(志政クラブ)



問 二十歳のつどいについてアンケートの内容と結果はどのようなものだったか。アンケートの結果を踏まえ、市はどう対応するか。

答 阿波市に住み続けたい、一度出て帰ってきたいとの回答が76.3%。市外に移りたい理由では市外で進学や就職をしたからなどが52.6%と半数を占めている。また阿波市に不足しているものについては買い物や交通の利便性が44.4%、まちの賑わいが31.5%となっている。この意見を市内で共有し、継続して意見を聞く機会を設け、共に歩むまちづくりを進めたい。

問 阿波市場スマートインターチェンジについて、開通後のまちづくりをどのように考えているか。

答 人、物、仕事の流れを呼び込み地域の価値を高める大きな転機となるため、まずは道路休

令和8年第1回 阿波市議会定例会の概要

第1回定例会は、阿波市議会議員一般選挙（3月29日投票）が執行されるため、例年より早く2月2日から2月25日までの24日間の会期で開かれました。

開会日には町田市長から、阿波市二十歳のつどい、徳島駅伝、阿波市消防団出初式、出張なんでも鑑定団 in 阿波の公開収録、阿波市まちづくりミーティング等についての行政報告の説明がありました。

また、令和8年度阿波市一般会計予算などの議案について概要と提案理由の説明がありました。

代表・一般質問は2月13日、16日、17日の3日間にわたって行われ、12人が市政全般について理事者の考えを問いつつ、環境・健康福祉・農業・教育・財政・商工観光・地方創生・建設関係等について議論しました。

18日に総務、19日に文教厚生、20日に産業建設の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。閉会日には、委員長による各常任委員会の審査報告があり

令和8年第1回 阿波市議会臨時会の概要

4月13日、改選後初めてとなる第1回臨時会が1日の会期で開かれ、議長に坂東重夫議員、副議長に竹内政幸議員が就任しました。また、令和8年度阿波市一般会計補正予算、専決処分承認、監査委員（議会選出）の選任など、市長提出議案12件の概要と提案理由の説明があり、いずれも可決・承認・同意されました。また、議員発議による特別委員会の設置について提出され、可決しました。

市長提出議案をいずれも可決・承認としました。追加議案として、「阿波市議会議員一般選挙（3月29日投票）が執行されるため、例年より早く2月2日から2月25日までの24日間の会期で開かれました。」を改正する規則、「阿波市議会傍聴規則の一部を改正する規則」、「阿波市議会傍聴規則の一部を改正する規則」の3件を提出し、いずれも可決しました。また、予算案件2件、条例案件2件、人事案件1件、その他案件1件が提出され、いずれも可決及び適任としました。

吉田 稔 議員 (阿波みらい)



問 国や県において2025年農林業センサスの概要が公表された。5年前に比べて農業従事者数が大幅に減少している。今後の農業振興策をどのように考えているのか。

答 地域の中核となる農業法人等の育成に加え、兼業農家や新規就業者、定年帰業者、移住就業者等の支援も力強く取り組むたい。特に国や県の支援策をバックアップする「新規就農安定経営支援補助金」を市独自に創設している。

問 昨年12月、好気性発酵乾燥方式でゴミ処理施設におけるプラスチック再商品化に関するサウンディング調査を実施したが、結果や課題をどのように評価しているのか。

答 5社の応募事業者から再商品化までの処理工程や受入れ条件等について有益な情報が収集できた。今後再商品化事業者の選定作業と施設整備を並行して進めたい。

一般質問

榎原 浩二 議員
(阿波みらい)



問 令和8年度予算について、重点を置いたものについて。

答 阿波市内の中学校体育館の空調機器の設置事業、小・中学校給食費の完全無償化を図っていきたい。

問 阿波市政の推進のために、組織運営について。

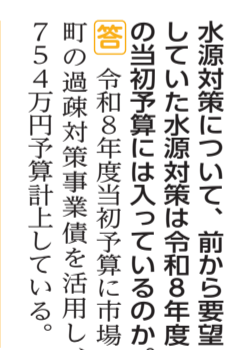
答 組織のマネジメントが一番大事である。機構改革を新年度は行いたい。

問 阿波シティマラソンの検証について、令和7年度の市場町の過疎債の充当金額は、570万円である。

答 令和6年度と令和7年度のハーフマラソンの阿波市のランナー参加数は、令和6年度は509名のうち25名、令和7年度は486名のうち23名である。

問 阿波シティマラソン・令和8年度の当初予算には計上しているのか。

中野 厚志 議員 (日本共産党)



問 「好気性発酵乾燥方式十ヶミカル/マテリアルサイクリング」は事業スキームとして成立し、事業継続の安定性を確保できるのか。

答 「マテリアルサイクリング」を提案した事業者が2社、「ケミカルサイクリング」を提案した事業者が2社など合計5社から応募があり、意見交換を行って「サウンディング型市場調査」の結果を基に、「再商品化事業者の選定」を進める。

問 認知症予防のためにも、補聴器助成事業をどうするか。

答 現在、公的支援は障害者総合支援法に基づく補聴器費支給制度がある。身体障害者手帳の

松村 幸治 議員 (志政クラブ)



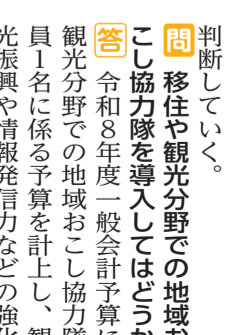
問 市長が目指す市政運営について。「みんなでつくる未来に誇れるやすらぎのまち阿波市」に基づくまちづくりの基本的な考え方について。

答 全ての市民が安全で安心して暮らし続けられるまちづくりを進めることや、多様化する市民ニーズに的確に対応する。また、希望ある未来は待っていてもやってこない、市議会と一緒に政策、予算を決定しながら行動してつくり上げていき、困ったときは助け合い、支え合って安心して夢を持って働けるまちづくりを基本と考えている。

問 「子育て・教育環境の充実について」

答 「子育てするなら阿波市」を合い言葉に「通学用かばん配付事業」「中学校給食費無償化事業」等を進めてきた。令和8年度は「小学校給食費無償化事業」のほか、ソフト・ハード両面の教育施策の充実に取り組み

黒川 理佳 議員 (あわ飛鳥)



問 「子育て・教育環境の充実」をふまえたまちづくりについて市長の考えは。

答 子どもを安心して産み育てられる「子育て・教育環境の充実」に取り組みたい。

問 「あわむすびの活用について。あわむすびに人が集まりやすいように公園や遊具を整備してはどうか。

答 地域の賑わいづくりに期待できるものと考えながら規模や機能、財源等を総合的に検討の上判断していく。

問 移住や観光分野での地域おこし協力隊を導入してはどうか。

答 令和8年度一般会計予算に観光分野での地域おこし協力隊員1名に係る予算を計上し、観光振興や情報発信力などの強化を図る。

問 防災について。要避難者リストや福祉避難所の進捗について。

答 要避難者リストや福祉避難所の整備は、現在着実に進んでいる。今後とも、関係者との連絡会を定期的に行い、さらなる体制の整備を加速させていく。

問 ローリングストックの点検等と自主防災組織の運動を考えるとどうか。

答 自主防災組織連合会の防災訓練時に備蓄品を展示公開や確認することで、備蓄に対する認識が広く浸透し、「共助」そして「自助」へと地域防災意識を備えるための啓発を行っていく。

問 誇れる阿波市に向けて。ごみの減量活動を阿波市の強みにしていく仕組みづくりをするべきではないか。

答 コンポストの無料配布やエコステーションの新設に加え、市民の皆様の知恵を生かした減量化の取り組みに協働して取り組むことで、さらなる効果的な施策が展開できるよう進めていく。

後藤 修 議員 (はばたき)



問 物価高対策について現金給付と「生活応援券」それぞれの経費率、及び「生活応援券」に関する内容と今後のスケジュールは。

答 経費率は現金給付で約4.5%、「生活応援券」で約3.6%の予定である。また、生活

市場体育館の大規模改修の概要は。

答 屋根の防水対策、外壁のクラック補修、アリーナ床の塗装改修、LED照明への更新、そしてトイレの洋式化である。

問 公民館では健康増進の体操や舞踊などが盛んに行われている。それに伴い鏡の設置について検討されているのか。

答 公民館に備え付けられていないもので、利用が必要とするものについては、利用者のご用意いただいている。

市場体育館の大規模改修の概要は。

答 屋根の防水対策、外壁のクラック補修、アリーナ床の塗装改修、LED照明への更新、そしてトイレの洋式化である。

問 公民館では健康増進の体操や舞踊などが盛んに行われている。それに伴い鏡の設置について検討されているのか。

答 公民館に備え付けられていないもので、利用が必要とするものについては、利用者のご用意いただいている。

市場体育館の大規模改修の概要は。

答 屋根の防水対策、外壁のクラック補修、アリーナ床の塗装改修、LED照明への更新、そしてトイレの洋式化である。

問 公民館では健康増進の体操や舞踊などが盛んに行われている。それに伴い鏡の設置について検討されているのか。

答 公民館に備え付けられていないもので、利用が必要とするものについては、利用者のご用意いただいている。

市場体育館の大規模改修の概要は。

答 屋根の防水対策、外壁のクラック補修、アリーナ床の塗装改修、LED照明への更新、そしてトイレの洋式化である。

問 公民館では健康増進の体操や舞踊などが盛んに行われている。それに伴い鏡の設置について検討されているのか。

答 公民館に備え付けられていないもので、利用が必要とするものについては、利用者のご用意いただいている。

市場体育館の大規模改修の概要は。

答 屋根の防水対策、外壁のクラック補修、アリーナ床の塗装改修、LED照明への更新、そしてトイレの洋式化である。

問 公民館では健康増進の体操や舞踊などが盛んに行われている。それに伴い鏡の設置について検討されているのか。

答 公民館に備え付けられていないもので、利用が必要とするものについては、利用者のご用意いただいている。

市場体育館の大規模改修の概要は。

答 屋根の防水対策、外壁のクラック補修、アリーナ床の塗装改修、LED照明への更新、そしてトイレの洋式化である。

問 公民館では健康増進の体操や舞踊などが盛んに行われている。それに伴い鏡の設置について検討されているのか。

答 公民館に備え付けられていないもので、利用が必要とするものについては、利用者のご用意いただいている。

市場体育館の大規模改修の概要は。

答 屋根の防水対策、外壁のクラック補修、アリーナ床の塗装改修、LED照明への更新、そしてトイレの洋式化である。

問 公民館では健康増進の体操や舞踊などが盛んに行われている。それに伴い鏡の設置について検討されているのか。

答 公民館に備え付けられていないもので、利用が必要とするものについては、利用者のご用意いただいている。

家庭から排出される生ごみの減量は必須であることから、生ごみ処理機購入補助の対象を拡充してはどうか。

すでに電気式生ごみ処理機の購入補助の拡充を行ったところ、昨年度の約7倍の申し込みがあり、令和8年度は100台分の予算計上をした。今後もさらにも減量を加速させるため、市民ニーズの把握を行いながら検討していく。

タウンミーティング等市民からの提言はどのように活用、反映されているか。

今後とも頂いたご意見を参考に、市政に反映しながら実現できるものは実現していきたい。

原田 定信 議員 (志政クラブ)



本市の観光行政についてどのように考えているか。

各地域の核となる観光拠点施設の整備が重要であると考えており、阿波市観光協会、イーストとくしまDMOとの連携を強化し本市への観光客の増加、地域経済の活性化に向けて取り組んでいく。

阿波市場スマートインターチェンジに隣接する公園の整備についてどのように考えるか。

スマートインターチェンジの隣接地のうち、西側2,500平方メートル程度の敷地に、利用者の待ち合わせや乗り合わせ用にトイレ等を併設した駐車場及び東側3,000平方メートル程度の敷地に、子育て世代をターゲットとした遊具公園施設の整備を検討し、財政課との協議で過疎対策事業債を活用したい。

利用の増大が見込まれるデマンドに頼らない周遊バスの運行が必要でないか。

あわめぐりの利用状況や地域ごとの移動ニーズ、費用対効果等を丁寧に検証した上で、阿波市にとって最適な方法を検討しながら各方面へ具体的な相談

をしていきたい。

野口加代子 議員 (花メロデー)



帯状疱疹ワクチン予防接種の接種状況について。

市内の接種対象者2,793人のうち、1月末現在で生ワクチンは138人、不活化ワクチンは444人が接種を完了している。接種率は20.8%である。

がん検診・特定健診の状況について。

市が実施している過去3年間の各がん検診の平均受診率は、肺がん6.3%、胃がん4.5%、大腸がん5.7%、乳がん8.6%、子宮頸がん7.9%、前立腺がん5.5%である。40歳から74歳までの国保被保険者対象の特定健診過去3年平均受診率は37.3%である。

課題と今後の取り組みについて。

課題はがん検診、特定健診ともに受診率が低い状況であること。今後の新たな取り組みとして、電話による受診勧奨に加え、看護師等の専門職による家庭訪問を行い、直接的な受診勧奨アプローチを実施していく。

藤本 功男 議員 (はばたぎ)



新ごみ処理施設整備工事の予算はどうなっているのか。

再算定した1市1町によるごみの量は、1市2町体制に比べて約25%減少する。そのことにより受入れ設備を縮小し、約10億円減額し、事業費約74億8千万円と算定した。

から、どのようなことが分かったのか。

応募した5社の事業者から受入れ可能なプラスチックの種類、中間処理から再商品化までの処理工程、実際の受入れ条件などの情報を収集することができた。一方、処理コストについては、提案が得られなかった。

令和10年4月稼働までのスケジュールはどのようになっているのか。

敷地造成工事は、3月に落札者を決定する予定である。本體工事については、物価上昇など十分考慮し、入札時に「応募者がいない」という結果にならないよう進める。

昨年8月からの1市2町のごみの量は、それぞれ以前と比べて変化があるのか。

コンポストの無料配布や電気式生ごみ処理機の購入補助など、ごみ減量の取り組みにより、約170トン減少した。

ごみ減量の取り組みを、今後どのように強化していくのか。

雑がみや、新聞・雑誌・段ボール等の古紙を回収できるエコステーションの利用促進を進める。さらに、「ごみ減量運動あわネットワーク」と協力し、学校での使用済み歯ブラシ回収のほか、市民向けのごみ減量に関する講演会などを開催していく。

阿波市の財政状況、基金の運用について。

令和8年1月末の基金現在高144億7,206万3,258円。運用に関しては「阿波市公金管理委員会」で決定。約八割は預金、残り二割は債券。債券を含む基金の運用状況は毎月監査委員のチェックを受けている。

体育館への空調設備計画及びその熱源について。

利用時間や地域における避

難所としての役割を担っていることから中学校体育館から整備する。熱源については災害時の対応力など総合的に勘案し、ガス式空調設備を基本とする。

農産物の価格転嫁について。

コストを下回る「価格」での取引を抑制するため昨年「食料システム法」が創設された。価格転嫁は本市農業の維持発展に直結する重要なもので生産現場の実情やコスト構造について消費者の理解が深まるよう周知を図っていく。

阿部 雅志 議員 (阿波みらい)



今後の阿波市について。これから先、どのような活性化を考えているか。

人口減少や少子高齢化、担い手不足、空き家の増加、耕作放棄地の拡大などは重要課題であり、若い世代が安心して暮らせる環境づくりが地域活性化の鍵であると考えている。産業分野では、阿波市ブランドの創出、多様な担い手の育成など地域活力の向上に取り組んでいる。商業分野では、企業誘致を推進し、市内事業者の生産性の向上、創業・事業継承の支援などを進めている。観光分野では、本市の自然、食、歴史、文化等を生かした観光振興、情報発信や受入れ体制を強化するなど、交流・関係人口の拡大を図っている。

遍路道沿いに集客や観光の拠点となる施設を整備してはどうか。

通過型観光が課題となっている。議員提案の施設整備は、お遍路さんをはじめ、観光客等の滞在時間を延ばし、にぎわいづくりの地域活性化に非常に高いポテンシャルを秘めている。幅広い観点から検討していく。

※代表・一般質問は2月13日、16日、17日時点のもの。

議案番号及び議決結果一覧表

令和8年第1回阿波市議会定例会 議案番号及び議決結果一覧表 (2月2日~2月25日)

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 議決結果. Lists 54 items including budget approvals and facility management designations.

令和8年第1回阿波市議会臨時会 議案番号及び議決結果一覧表 (4月13日)

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 議決結果. Lists 21 items including council member elections and committee appointments.

議会だより 編集 雑感. 2026年は60年ぶりとされる丙午の年。エネルギー分野で挑戦・飛躍の年とされている。阿波市も昨年20周年の節目を迎え、市議会も、3月の選挙を経て、新たな任期が始まった。市議会も、3月の選挙を経て、新議会と行政は車の両輪の関係と例えられるように、相互により緊張感を持ちながら市の未来や市民のため、に議論を重ねていく関係である。市の財政状況は年々厳しくなってきたといえ、互いの知識とアイデアを出し合い、阿波市の課題を日々誠実に研鑽を積み、挑戦を忘れない市でありたいと考える。(黒川理佳)